

能津みらい通信

第一回
令和2年
6月

発行：協議会事務局
お問合せ先
0889・39・1857

能津公民館・総会

協議会 令和元年度決算報告会

令和2年
今年夏に法人化
集落活動センター 11月完成予定

令和2年6月19日に、能津みらいづくり協議会の令和元年度決算報告会が開催されました。令和元年は、土佐町の集落活動センター「いしはらの里」や、三原村の「やまびこ」などを、協議会委員メンバーで視察実施。今年度完成予定の能津集落活動センター「ミライエ」の運営に向け、協議会から一般社団法人化へ向けた、全体会が開かれました。



藤田副村長も来賓として参加いただき、皆さんお忙しい中、令和元年度の活動振り返りや収支報告が行われました。その後令和2年度の収支予算計画を全会一致で承認、集落活動センター完成へ向け、様々な準備の内容や、今後の法人化へ向けた勉強会の開催などが話し合われました。集落活動センターは、地域活動や地域内外の交流拠点となります。レストランや観光などの取り組みも行われますが、今後地域の皆さんが活用できる施設としても運営予定。皆さんのアイデアでいろんな取り組みを進めて行きたいと思えます。

協議会の取り組み内容



シル、ミル、キニなる 日高村能津。

能津みらいづくり協議会

能津地区の現在の子供の数は保育園と小学校合わせて20名以下。あと5年もすれば保育園から子供たちがいなくなってしまうという「過疎化・少子高齢化」という問題を抱えています。

2018年11月、能津地区の未来について話し合う「能津みらい会議」が開催。

全6回のみらい会議を経て「能津地区振興計画」を策定し、能津小学校体育館にて説明会を開催。

日高村に地域の意見として提出しました。活動を円滑に進めるため「能津みらいづくり協議会」が発足。

今後は秋頃建設予定の集落活動センターを拠点とし、行政にも協力していただきながら、

計画の目標達成に向けて、地域活性化活動を進めて参ります。

能津地区振興計画

能津地区の未来を創造する事業3本柱



移住支援・情報発信

空き家宅地情報収集

体験ツアー企画

地域イベント開発

観光情報発信

地域商品の販売

地域サロン運営

生活支援

地域見守り活動

災害時共助の仕組みづくり

集活センター運営

カフェレストラン運営

公園再開発グランピング

能津地区振興計画：目標

2023年度保育園の園児を15人以上小学校生徒25人以上に

2023年度集合住宅10世帯整備

2023年度移住者10世帯30人

能津みらいづくり協議会：運営体制

27名の委員が3つの部会に分かれ、それぞれの活動を実施するための計画づくりなどを行なっています。「能津みらい会議」に引き続き、月1回の全体会議を実施して計画を策定してきました。

住民部 受け入れる暮らし続けるために

各部落より空き家情報を募集し、データ化定住につなげられるよう、お試し住宅の利用期間などの見直しなどを行う

観光部 観光客を増やす交流人口を増やす

より多くの人に能津を知ってもらうため、飲食・物販・観光事業を集落活動センターにて実施。交流人口の増加を目標に活動を行う

生活部 住民の生活を豊かにするために

集落活動センターの多目的スペースの活用方法高齢者や障がい者支援・暮らしの相談窓口など、住民の生活を豊かにするための活動を検討

事務局 協議会事務局

集落支援員2名体制で「能津ふるさとの家」を拠点に情報発信や事業計画の進行のための活動を実施

レストランメニュー レシピアドバイザー事業実施



集落活動センターでは飲食事業としてレストランの運営を予定しています。

より多くの人に満足してもらえ、食事を提供するたため、県外よりシェフをお招きし、ワークショップや講演会を実施しました。また、能津地区や日高村の地域の特徴や特産品として、生姜生産現場やシユガートマトの圃場、村の駅ひだか等を視察していただきました。その後、能津小学校の家庭科室をお借りし、試食料理を作成。試食会も実施。



※土佐町移住者宅訪問

「土佐町・いしはらの里」「三原村・集落活動センターやまびこ」2つの先進地への視察を行いました。他地域での取り組みについて現地を見て直接お話を伺うことで能津地区で取り組む集落活動センター事業の参考になる情報を得ることができました。両地区共に少子高齢化・過疎化を食



※三原村やまびこでの説明会

令和元年度 協議会 主な取り組み活動内容として

他地域集落活動センターへ視察をしました

い止めるため、特産品の開発や移住促進などに積極的に取り組んでいました。

令和2年
秋完成予定

集落活動センターの内容は？



屋形船仁淀川の敷地内に完成予定の集落活動センター。屋形船仁淀川さんからご協力をいただき、計画が進んでいます。建物は平家立ての開放的な施設を予定。観光客の方も、地域の方々も、みんなが集まれる施設として運営計画が進められています。施設の主な内容は左記の図を参照ください。

飲食 レストラン	販売 コーナー	お持ち帰り コーナー
和洋食 バイキング 団体客	お土産 お惣菜 地元野菜など	ドリンク ソフトクリーム など
多目的 ホール	観光	
団体客 地域教室 集会など	体験ツアー バギー カヤック	

地域外の方：地域を知ってもらい、移住してもらえるように運営
地域の皆さん：地域の方々が集まり、活用できる施設に

集落活動センターの施設をふれ合いの場にしていきましょう！

■住民の皆さんが楽しく活動できるふれ合いの場として **例えば**

地元料理づくり	手芸づくり	集いや活動など
いなか寿司 おもち こんにゃく 季節のお惣菜	スカート 木工品 編み物・縫い物 パッチワーク	たいそう教室 健康づくり アンチエイジング 同窓会

地域の方が自主的に活用できる施設です。やってみたい事やこういこととして行こうなど、いろいろなアイデアをカタチに。

野菜など販売してみませんか？
地元産品の販売
能津で作った野菜や商品をセンターなどで販売したり、レストランの食材として仕入れたりを予定しています。

センターの厨房を活用してお料理を作ってみませんか？
地元お料理づくり
地域の皆さんで作った料理をお惣菜として販売したり、他のイベントなどへ出店したりを予定しています。

地域活性化支援金

クラウドファンディングで募集

地域振興事業の資金を集めるため、クラウドファンディングと呼ばれる資金提供事業にも取り組みました。支援していただいた方にはお礼の品として集落活動センターで使えるケットやトマト・文旦などの地元食材を返礼品としました。募集期間は、3月10日から4月30日までの約2ヶ月間。能津ふるさと会の方々も多く賛同いただきました。今回の支援金募集活動では、合計1

13万3千円の支援金が集まりました。この支援金は今後地域振興事業の活動費として活用させていただきます。多くの方々に応援していただいているこの地域活性化事業を今後もみんなで盛り上げていきたいと思っています。

クラウドファンディングの仕組み



高知新聞さんにも取り組みを紹介して頂きました。

集落活動センターの活動

地域参加募集

集落活動センターでは、多目的ホールを使って、地域の皆さんが集まり、手芸や体操など活動できる場所があります。ふれあいの場づくりとしてぜひご利用ください。また、センターでは、能津で作られた野菜や商品の販売

地域活性化活動

インターネットで情報発信など実施

振興計画をより多くの人に知ってもらうため、インターネットによる情報発信、ポスターやのぼり旗の作成などを行いました。令和2年度の集落活動センター完成までにより多くの人に能津地区の活動を知ってもらえるよう、更なる広報活動に取り組んでいきます。



NEWS

協議会からのお知らせ
新型コロナウイルスによる影響についてのお知らせ
2020年4月13日 / その他

子供たちの笑顔を守りたい
FAVVO X 集落活動センタークラウドファンディング支援新集結まであと28日！
2020年4月2日 / 応援

カフェで提供するメニューの試食会を開催しました！
2020年4月11日 / その他

高知南高村の御山公園でトサズキを採るトレッキング
2020年3月6日 / 観光

令和4年から住民の生活を変える、名産品販売
2020年3月11日 / 観光

美しい仁淀川が見える、リバービューのカフェテリアを計画中
2020年3月11日 / 集落活動センターミエ

もっと知る >>>

ほどよい田舎、のらび地区。
奇跡の清流仁淀川と自然豊かな御山に囲まれた高知南高村の全体的な様子（のらび）を、市内から車で30分、ほどよい田舎暮らしができるこの地域の魅力を紹介します。
もっと知る >>>

拠点となる活動センター「ミワイエ」
能津みらいづくりプロジェクトは高知県が取り組む地域活性化事業「集落活動センター」を中心に行います。観光・飲食・地域活動の拠点として2020年にオープンします。